

報道関係各位

～身近な他者に気づき、寄りそい、共生する～
「身の回りの国際化」に対応できる人物を育成する、グローバル教育を提供

2021 年 4 月新設 国際学部 国際文化学科

2020 年 9 月 16 日(水) アドミッション・オフィス入試ー総合選抜型 出願登録開始

大谷大学(所在:京都市北区小山上総町)は、現在の文学部国際文化学科を改組し、2021 年 4 月に新設する国際学部 国際文化学科(入学定員 100 名)のアドミッション・オフィス入試(総合選抜型)の出願登録を、9 月 16 日(水)から開始します。

本学は、1665(寛文 5)年、京都・東六条に創設された東本願寺の学寮をその前身としており、浄土真宗の宗祖である親鸞聖人の精神に基づき、“人材”ではなく“人物”の育成を目標とする学び「人間学」を教育・研究の指針として掲げています。

経済のグローバル化が進み、多くの日本人や日本企業が世界で活躍しておりますが、コロナ禍で先行きが不透明な社会になっています。そのような状況下において、オンラインなどによる世界との結びつきも模索されはじめ、新たな「共生」の在り方が求められています。

本学部では、グローバルな世界とローカルな地域社会を結びつける「グローバル」な視点に立ち、身近な他者を尊重し、多文化共生のために幅広く活躍できる人物の育成を目指しています。

国際学部 国際文化学科の特徴

①	「身の回りの国際化」に対応するグローバル教育
②	カリキュラムの特徴： ・ 1 年次に「国際文化概論」「国際言語概論」で視野を広げる ・ 2 年次に 3 コースに分かれ、「実践文化演習」で体験を学びに ・ 3 年次以降は少人数ゼミで思考力と表現力を鍛錬し、卒業研究へ
③	実践系科目の充実:海外も京都も異文化を学ぶフィールドに
④	グローバル時代の汎用能力:「国際系」に限らず幅広い進路へ

入試要項、アドミッションポリシー、入試スケジュールについて、最新情報を大学ホームページにて公開しています。

<http://www.otani.ac.jp/nyushi/>

国際学部 国際文化学科の特徴

① 「身の回りの国際化」に対応するグローバル教育

身近な他者に気づき、寄りそい、共生できる人を育てる

今や外国人はお客様ではなく日本社会の一員であり、日本人という概念そのものが変わりゆく時代において、国際文化学科では、海外だけでなく京都も学びの場として、身の回りの国際化に対応できる人、多文化共生社会を作る人物の育成を目指しています。

② カリキュラムの特徴

2年目から選べる専攻

- (1 年次) 広く文化を学ぶための入門として「国際文化概論」と「国際言語概論」を学びます。
- (2 年次) 英語コミュニケーションコース、欧米文化コース、アジア文化コースのいずれかを選択して所属し、「実践文化演習」で海外や国内での体験・実践をもとに学びを深める。
- (3 年次以降) 少人数ゼミでの指導と議論の積み重ねによって考える力、書く力、語学力を鍛え、卒業研究の完成を目指す。

③ 実践系科目の充実

海外も京都も異文化を学ぶフィールドに

世界の情報が溢れる現代だからこそ、国際文化学科では体験に基づく学びを重視します。

(2 年次必修「実践文化演習」)

海外語学研修や文化研修のほか、街中での活動や合宿を取り入れて実践的に英語を学ぶ「English Workshop」や、初修外国語の語学集中科目、京都でのフィールドラーニング科目等があり、海外でも京都でも学内でも体験と実践を通じて学びを深めることができます。また、「実践文化演習」に代えて(もしくは加えて)、1 年か半年の海外留学に行き、本学を 4 年で卒業することもできます。

④ グローバル時代の汎用能力

「国際系」に限らず幅広い進路へ

今日の日本では、様々な現場で外国人や外国にルーツを持つ人々が働いています。そのため、文化的背景の多様な人々と仕事をするためのコミュニケーション力は、貿易業や観光業といった「国際系」の仕事に限らず、あらゆる分野と職業で今後ますます必要とされる力となっています。国際文化学科において養成を目指すのは、どんな職種においても役立つグローバル時代の汎用能力なのです。

<国際学部 国際文化学科 概要>

学部名称：	国際学部
学科名称：	国際文化学科
入学定員：	100 名
専門コース(2 年次から)	・英語コミュニケーションコース ・欧米文化コース ・アジア文化コース
取得学位：	学士(文学)
取得可能な免許・資格：	中学校教諭一種(英語*)、高等学校教諭一種(英語*)、学校図書館司書教諭(教員免許状取得前提)、図書館司書、文書情報管理士 2 級、ファイリング・デザイナー検定 3 級、真宗大谷派教師、社会教育主事任用資格、社会福祉主事任用資格、博物館学芸員 など *教職課程認定申請中
卒業生の想定進路：	観光業(旅行会社、ホテル・旅館業)、航空会社(CA、グランドスタッフ)、交通・運輸、外食・サービス、流通・小売、中学校・高等学校教諭、国家・地方公務員、真宗大谷派宗務所 など

詳細については大学HP(特設サイト)をご覧ください。

<http://int.otani.ac.jp/>